

米子駅南北自由通路等整備事業に係るパブリックコメント（第3回）結果（提出意見の詳細）

(1) 1案が良い 90人

○『案1が良い』とした理由

| 意見の概要  |
|--|
| <p>・インパクト、シンボル性がある</p>   |
| <p>米子駅は、やはり「米子市の顔」ともいうべき存在であることから、インパクトのある方が良いため。</p>  |
| <p>インパクトのあるデザインで、周辺施設との違いが明確。自由通路から南北が見通せるのが良いと思う。</p>   |
| <p>米子は豊かな自然にめぐまれ、海も山もすぐ届くところにある。そこを強調しなくても案1のインパクトのあるデザインが米子のシンボルとなるのでは？</p>   |
| <p>開放感があって、人がいっぱい集まりそうだから。インパクトもあっていいと思ったから。</p>   |
| <p>ガラス面が大きくインパクトがある。</p>   |
| <p>活力ある米子にするためにも、インパクトがあるデザインが望ましいと考える。日本海圏域である金沢駅に似ているのでよりふさわしいと思う。</p>   |
| <p>目を引くデザインであるため。</p>  |
| <p>ぱっと見て目を引く、存在感がある。新しくするならリニューアルしたことがわかるように大きく変えるべき。窓が大きく開放感がある。</p>  |
| <p>米子市内には無い新鮮なデザインだから。</p>   |
| <p>案2の方がパツとみた感じは落ち着きがあって良い。でも、何処にでもありそうなデザイン。案1の方が斬新で、写真に撮ろうと思えるデザイン。</p>  |
| <p>米子は商都として発展を遂げたこともあり、米子の人は比較的新しいものが好きと言われている。そのため、斬新なデザインは、米子らしいと考える。</p>  |
| <p>他にないような斬新なデザインが良いと思う。</p>   |
| <p>斬新なデザインがいいと思う。駅が新しくなった、という印象付けにいいと思う。</p>   |
| <p>どこにでもあるデザインではなく「米子駅といったらこの面構えだね」と思える印象的なデザインであるため。</p>  |
| <p>建物が目立ち、駅が分かりやすい。</p>  |
| <p>米子市周辺であまり見られないデザインなので、訪れた方の印象に残りやすいと思う。</p>   |
| <p>駅の中から米子市の街並みが見れて尚且つ開放感がある。少し丸みがあって良いかも。インスタ映えの斬新なデザインの建物で観光客を呼び込む。ガラスはマジックミラー。</p>  |
| <p>米子市の顔としてふさわしい。</p>  |
| <p>街のシンボルとしてふさわしいのではないかとと思う。</p>   |
| <p>米子市の中核的施設としてシンボルテイクとなる案をイメージして選択した。</p>   |
| <p>駅は街の顔になると思うので、一度見ただけで「米子駅」と印象づけができるデザインが良いので、案1のほうが自然光が入ってきて明るい駅になると思う。また、外の街並みが一望できる点も良いと思う。</p>   |
| <p>駅はランドマークであるべきだ。</p>   |
| <p>新しい駅にふさわしい。</p>   |
| <p>駅は街の顔です。駅に降りた瞬間、「米子に着いた」実感が湧いてくる、米子ならではの個性が必要で、街の玄関口から、他の街にない魅力のアピールが必要。住民もさることながら、訪問者を重視してこそ、街の発展の起爆剤にできる。最後のチャンスという覚悟で大胆に挑んで欲しい。案2の景観に調和ではなく、景観は駅から街をリードできると考える。ガラス張りを活かし、高層部分を追加し、演出を施して、米子自慢の資源、大山、錦海、米子城など最高のビュースポット、市民も空港利用客もわざわざ訪れる米子ならではの景観の贅沢を提供する場として誕生してほしい。</p> |

米子駅南北自由通路等整備事業に係るパブリックコメント（第3回）結果（提出意見の詳細）

(1) 1案が良い 90人

○『案1が良い』とした理由

| 意見の概要  |
|--|
| <p>・大きなガラス面による開放感、南北の一体感など</p>   |
| <p>駅はランドマークであるべきだ。</p>   |
| <p>新しい駅にふさわしい。</p>   |
| <p>駅は街の顔です。駅に降りた瞬間、「米子に着いた」実感が湧いてくる、米子ならではの個性が必要で、街の玄関口から、他の街にない魅力のアピールが必要。住民もさることながら、訪問者を重視してこそ、街の発展の起爆剤にできる。最後のチャンスという覚悟で大胆に挑んで欲しい。案2の景観に調和ではなく、景観は駅から街をリードできると考える。ガラス張りを活かし、高層部分を追加し、演出を施して、米子自慢の資源、大山、錦海、米子城など最高のビュースポット、市民も空港利用客もわざわざ訪れる米子ならではの景観の贅沢を提供する場として誕生してほしい。</p>   |
| <p>北側と南側を貫いた自由通路を想起させるデザインであり、南北を一体化する力強さを感じる。無難に落ち着いてないことごと、進取の気質の米子らしさとしてふさわしいのではないかと。観光客が米子に着いてから駅を出て思わず振り返った時の存在感や、旅の最後の思い出として印象が残ると思う。</p>  |
| <p>ガラス張りがとてもよかった。JR北海道の若見沢駅のようなデザインにされてみてはいかがでしょうか？米子には斬新で尖りすぎているほうが良い。もっと攻めて欲しい。</p>  |
| <p>全面ガラスばかりが近代的で美しいから。</p>   |
| <p>ガラス面が大きく、眺めが良く、活用の方が広がる。立派な駅が無くなるのは少し寂しいが、逆に見通しは良くなるので、駅前通りから大山が見えるようにはなると良いが。（位置や角度的に見えるのかは分からないが、自由通路の先に大山が見えると良いスポットになる。）ガラス面が大きいとそういったメリットがあると思った。パリの歴史軸ではないが、米子駅前通り～米子合掌像～自由通路～大山という一直線の軸ができると良いと思う。また、大きなガラス面なら、単純に自由通路から大山を望めるし、ガラス面を駅構（交通の結節点と人生の結節点を掛けて）、カフェ、演劇、イルミネーション等イベントへの活用、映像を映して巨大屋外シアター、屋外広告、プロジェクトマッピング等としての活用など幅が広がる。これらは、市の直営ではなく、民間が活用できる場を提供するものとする。駅前広場を屋外で飲食や憩いができる場にし、人が集える場所となると良いと思う。</p> |
| <p>全面ガラス張りのため、外から内部が見え防犯上よい。</p>   |
| <p>ガラス張りなので、明るさを感じることができ、自由通路を渡ってすぐ外の景色が広がるのが良いと思う。米子の顔となるので、目立つデザインの方が良いと思う。</p>  |
| <p>大きな開口で大きくアピールできる上に駅舎の中から駅前通りの雰囲気が見られて駅周辺と一体となれると感じたため。また、窓部分にいろいろと広告を貼ったり、飾り物をしたりなど、窓が大きいことでできることが増え、駅舎を有効活用できると思ったため。</p>  |
| <p>シンプルなデザインであり良い。ガラス面が大きく開放感がある。</p>  |
| <p>開放的で明るいイメージ（案2は役所、病院、銀行の外観にありそうなお堅い印象を受けた。）</p>   |
| <p>明るく開放感がある感じ。細かい説明はないので見た目判断しました。</p>  |
| <p>開放感があり、「ダラズ（多様性ともいえます）」に寛容な町、米子のイメージに合致します。案2は別の街の玄関口（空港）と同じに見る。</p>  |
| <p>日差しや温度調整ができるのであれば、開放的な案1がよいと思う。</p>   |
| <p>大きな窓が開放感を与え、とても明るく感じ、「みんなの社交場」としての駅のイメージをより具体化したように感じるから。</p>   |
| <p>1案が、外がよく見えていい。</p>  |
| <p>案1の方が自然光がたくさん入り、明るく思えるから。駅前通りの先にある建物なので、目を引くデザインでみんなの視線が集まってよいと思う。</p>  |
| <p>通路や駅の中が明るそう。</p>  |
| <p>米子にもこのようなデザインの建物が必要。周りが明るくなる。</p>   |
| <p>現在の駅舎は、JRの支社機能が含まれているものの、建物としては、山陰では1番、中国地方の中でも大きい方に属している。このたびの自由通路の設置に伴い、2階建てと小型化することになるが、少しでも大きく見せるには、大きな窓で開放感が高く、階高の高い案1の方が望ましいと考える。</p>   |
| <p>透明感がある。</p>   |
| <p>駅前の広場を見渡せる。（南北共）観光客がバス停などを探しやすい。</p>  |

# 米子駅南北自由通路等整備事業に係るパブリックコメント（第3回）結果（提出意見の詳細）

## (1) 1案が良い 90人

### ○『案1が良い』とした理由

|                       | 意見の概要   |
|-----------------------|---|
| <p>・近代的、近未来的なデザイン</p> | <p>モダンで近代的。ウィンドウ・グラフィックスが素敵です。<br/>米子駅前には商都のイメージの方がよりしっくりくる。デザインがより近代的。<br/>都会っぽい。ガラスでさわやかだし、近未来を感じる。<br/>近未来的なデザインだから。<br/>案1の方が、他の米子市の建物にはない近未来感を感じさせるため。柱？の少ないスマートな姿にも魅力を感じる。<br/>今までの米子駅のイメージを刷新し、改めて未来へ向けた取り組みを行っていこうという気運が高まると考えたため。</p>  |
| <p>・その他</p>           | <p>シンプルでいい。<br/>案2は一階がオープンで格好が良いが、雨風の影響を受けそう。南側の雰囲気は断然、案1が良い。<br/>雨対策がこっちの方がいいと感じた程度。<br/>カッコいい。<br/>スタイリッシュなデザインでセンスが感じられる。<br/>デザインが好みだった。<br/>雰囲気が好きだから。<br/>変わったデザインで、毎日学校行くのが楽しくなりそう！<br/>デザインが力強く、住んで楽しいまちのイメージがあるから。<br/>商都だから。<br/>北側のエスカレーター？が見えてない方がよい。<br/>山陰には文化歴史を象徴する開放的なデザインを期待します。中に観光案内だけでなく美術館やレストラン、ホテルと連携したショッピング施設もお願いしたい。山陰観光の基点機能を期待したいので駅そのものよりも駅周辺のお店までの便利性を、駅から繋がる屋根付き延長廊下通路で繋がる設計もしやすいのでは。 . . .<br/>万一、こちらのデザインとしても、必ず北側エスカレーターは室内設置にしてください。案1はあまり他の駅にはないデザインで、特に夜は遠くからでも目立つかと思います。<br/>案2はおとなしすぎる。どこにでもある建物のよう。<br/>案2は、デザインテーマを“力強く伸びゆく自然”と謳っているが、レンガの外壁を堅細に屋根面から突出させるファサードで“自然”の表現や、“自然”の堂々とした力強さを表現しているという主張に無理がありすぎる。満足のいくデザインとは言えないが、どちらかしか選択肢がないのであれば、1案の方がまだ説得力はある。また、案1、案2とも、市民や利用者へパブリックコメントを求めるのに際し、新米子駅の機能に対する説明が不十分な資料であったと感じる。外観パースだけでは、デザインを説明していることにはならず、今回のパブリックコメントは、ハリボテのファサード(外観)を2つ提示して、どちらが好みかを聞くアンケートの内容にしかすぎない。</p> |
| <p>案1に対する意見</p>       | <p>地震時の落下防止やメンテナンス（クリーニング）の対策が必要。<br/>ぼっと見ても日照（暑さ）、地震への対策が必要と思った。<br/>空調管理大変そう。<br/>南側は、2階へは外から直接上がるようだが、冬寒く、夏暑い山陰で大丈夫なのか？という気がする。</p>  |

米子駅南北自由通路等整備事業に係るパブリックコメント（第3回）結果（提出意見の詳細）

(2) 2案が良い 56人

○『案2が良い』とした理由

| 意見の概要       |   |
|-------------|---|
| ・周りのビルとの一体感 | <p>駅前ビルとの一体感が案2の方があると感じる。</p> <p>山陰の要衝、鉄道の街の象徴にふさわしい。両側に隣接するJR西日本の社屋との調和。駅北広場再整備も北側2案に沿ったデザインを希望。</p> <p>案2の方が明るいイメージだし、まわりの景観にも調和すると思う。</p> <p>スッキリと駅との一体感がある。案1は、箱を載せた感がある。</p> <p>案2は南北だけでなく、東西にも広がりを感じるデザインであり、開放的でのびやかな印象を受ける。「自然によってはぐくまれた文化」というコンセプトに沿っているように思う。周囲の建物との調和も取れていて、モダンな雰囲気でありながらも斬新すぎず、幅広い年代に受け入れられるデザインだと思う。また、一階部分がオープンになっているのも、人の出入りや雨宿りがしやすいと思う。</p> <p>周辺の建物と違和感がなく、なじむ。東西方向に出入りできるのが良いと思う。</p> <p>周囲の景観になじむ景観だと思います。壁のないオープンな1階は人の動線が自由となるのでいいと思うが、近年の豪雨時を考えると気がかり。</p> <p>案1はインパクトはあるが違和感を覚える。案2は落ち着いたデザインで誰もが馴染みやすいと思われる。</p> <p>自然なデザインのため、周囲の街並みにも合いそうだ考えるため。</p> |
| ・1階部分の開放感   | <p>凛とした外観で品格があると思います。1階部分の開放されている感じもよい。</p> <p>壁がある部分が少なく開放的な印象があって良いと思うから。</p> <p>案1は威圧感がありなじめない。開放的なデザインの案2の方がしっくりくる。</p> <p>1階部分が開放的で利用しやすい。大山の裾野をモチーフとなっているのも好印象。</p> <p>一階が壁が無く柱だけということで、駅への入りやすさや、風通しの良さ、開放感がありより良いと感じる。</p> <p>歩行者は1階を見ながら歩くので、1階がよく見える案2の方が良いと感じた。</p> <p>どちらも甲乙つけがたいですが、案2は1Fが通り抜けになっており便利さを感じたから。</p> <p>1階が壁の無いオープンな空間になっていて好感が持てた。</p> <p>1階部分がオープンになっているので、立ち寄りやすいと思う。案1のガラス張りは、キレイに保つのが難しいのではと思う。</p> <p>案1と案2の折衷案が個人的にはいいと思いますが、開放感のある大き見せするデザインが、米子、山陰の玄関口としてふさわしいと感じる。</p>   |
| ・コンセプトの「自然」 | <p>テーマ「自然」に共感したため。</p> <p>日本有数のブナの天木郡を表している。色は樹木の色に近づけては？人がたくさん往来する場所です。人間の「動線」からしても、壁は邪魔になる。柱1本でシンプルにして、大空間を感じさせる構造意匠がいいと思う。</p> <p>全面ガラスだと、もしかして西日が強くあたるかもしれないという事が気になる。また、県外から来市される方に対しては、自然豊かなイメージを強調した方が効果的と思う。</p> <p>自然豊かな土地なので、2案を選んだ。</p> <p>自然が豊かな米子市、鳥取県をアピールする駅がよい。周囲の環境にとけこむデザインがよい。自然を生かしていくこそが鳥取県だから。</p>  |

米子駅南北自由通路等整備事業に係るパブリックコメント（第3回）結果（提出意見の詳細）

(2) 2案が良い 56人

○『案2が良い』とした理由

| 意見の概要           |   |
|-----------------|---|
| <p>・シンプルさ</p>   | <p>建物の後方が低いものばかりでスッキリしているから。<br/>                     スッキリしている。シンプルでよい。<br/>                     落ちついたデザインで良いと思う。<br/>                     北側面の一階部分のピロティの連続した柱が、整っていて良い。</p>  |
| <p>・その他</p>     | <p>案2の方が地震等、災害に強いように思える。<br/>                     暖かみを感じた。ガラスは二重なのか？災害が多いので心配。昔の家は雨戸があったが、我が家のガラスは太い針金みたいのが入っている、やはり雨戸のかわりは欲しい。<br/>                     案1の全面ガラス張りは開放的ですが、昨今の夏の酷暑を考えると、無駄に内部の温度が上がり、冷房にかかる費用が増えると思う。それを防止するために、結局全面ブラインドが追加設置されたりする可能性もあり、経済的ではないと思う。（ガラス張り部分は、冷房をかけないところなのかもしれませんが、そうすると、利用者が熱中症になるなどの心配がある。）<br/>                     全体が透明ガラスより、間に見える方がオシャレだと思ったから。<br/>                     見た目がカッコいいから。<br/>                     駅がこじんまり見ると、米子市に来られた方の本市のイメージそのものがこじんまりとした印象を与えるのではないかと感じる。そこで、案2のほうが駅北側について、2階部分がボリューム感があるように映るため。<br/>                     1案については「斬新でインパクトのあるデザイン」とのことであるが、両脇、周辺の建物との調和も含めて景観に馴染むとは思えない。また、斬新とも思えない（大きなガラス張りをしさえすれば良いなどといった考え方は短絡的）併せて、2案への意見で「違和感がない」が挙がっているが、1案と比較しての意見と思う。デザインの良し悪しは別として、違和感を感じるようなものにすべきではない。よって、消去法で2案（無難なデザイン）一応、案2が印象的に良いが、北側と南側をそれぞれ「商都」、「自然」に分けても良いのではと思う。<br/>                     デザインは表面だけで、中がよくわからないので、どちらとも言えないが、写真で見る限り、案2の方がよさそうに見る。駅を利用しない人も、来て楽しい、にぎわいのある駅中を望んでいる。<br/>                     案2の方が、ガラス面の内側から色々な模様や米子市のPR等が描かれた布や幕に色々な飾り付け等を行うことにより、外側から見たら賑やかになりそう。</p> |
| <p>案2に対する意見</p> | <p>雨が多い山陰で、大庇はいいのですが、北側1階部分オープンスペースは、冬寒く、夏暑い米子には不向き。<br/>                     （1階部分は）台風、大雪が気になった。（足元がすべりやすい）</p>  |

米子駅南北自由通路等整備事業に係るパブリックコメント（第3回）結果（提出意見の詳細）

(3) どちらとも言えない 19人

○『どちらとも言えない』とした理由

|  | 意見の概要  |
|--|--|
|  | <p>ファサードの外装的意匠は、いずれも秀逸で、清潔感、スタイリッシュさがあり、トップライト効果による明るさで日中の照明コストの低廉化が期待でき、好感が持てますので、いずれでもよいと思います。ひょっとしたら2案の縦スリット状の意匠が(あまり期待できませんが)ルーバー効果で空調効率向上に貢献できるのかもしれませんが。外壁清掃や修繕のしやすさ、内部空調の効き具合など長期的な維持管理のランニングコストの経済性を指標に決定することがよいと思います。意匠の物語性による説得力は、機能からの逆引きで自ずと成立すると思います。</p>   |
|  | <p>案1は上部分は良いが、下の部分が通りにくそう。案2は下部分は通りやすそうだが、上部分のデザインが案1の方のデザインの方が良い。デザインだけに注目するなら案1を推します。今後、新幹線の利用し、南の活性を見込むならこれくらいインパクトはあってよいと思います。案2はスッキリしており、これはこれでよいと思います。自然と共存する透明感があります。外観のみの良し悪しは決められなかった。使い勝手や将来の変化に対応できるような機能性が重要だと考えています。実際に完成したらどちらも馴染んでくると思うので決めきれない。もう少し華やかにしてもいいと思う。</p>   |
|  | <p>案1は駅というランドマークとして特徴のあるデザインだが、その特徴である大きなガラス面からの熱量が気になる。また、日常のメンテナンスを怠ると逆に寂れた感が出てしまうのではないのか気にかかる。案2は現市役所庁舎のタイル壁のイメージに近い感じで特徴に欠けるが、地上スペースの利用方法のアイデアで駅という機能以外の多様な使い方が期待できる。日本全国どこにでもある40年前と同じデザインという印象を受けるため。</p>  |
|  | <p>両案ともステレオタイプの“施設建設”に見える。可もなく不可もなく程度の素案を2案程度示されたところで、選択の仕様が無い状況。米子市は山陰においては唯一無二のユニークな土地柄と捉えているが、その玄関口である米子駅のファサードが、特徴のないボンヤリしたデザインである事で、いくばくかの投資効果が期待出来るのか？この設計素案は誰（企業？）の示されたものか？地元の才ある設計士の参加はあるのか？</p>   |
|  | <p>どちらの案も魅力を感じない。</p>  |
|  | <p>決定するものでなければアンケートすることは無いと思う。</p>   |
|  | <p>両案のデザイン及びそのコンセプトは、類似例が全国にあり（JR北海道の苗穂駅、京王電鉄の桜上水駅（新駅舎）など）、米子駅としてのオリジナリティが見えてこない。また案1のように、壁面を全面ガラスとするような場合、普通の壁面ほどの強度は無く、地震の揺れや台風・冬場の強風を受けたそもそも駅周辺を何もしようとせず駅舎だけをいじくって何が都市整備か。米子駅は米子という街の玄関口で顔であるという事を再認識して駅のみならず周辺もセットで開発しないと駅舎だけいじくっても何も意味がないという事を認識すべき。既得権益と癒着団体に訳のわからない補助金/助成金を払う余裕があるならば、もっと意味のある税金の仕方をするべき。</p>   |
|  | <p>外部のデザインは、内部環境にも影響を及ぼすと思っている。内部の構造などがよく分からないので、どちらの案が良いか決めかねる。</p>   |
|  | <p>当初の計画では4階建て民間事業者を入れ、その固定資産税で南北自由通路の事業費を賄うという構想を市長はお持ちだったと思うが、計画が縮小された経緯を市民にしっかり説明する必要があるのではないかと？駅南の遊休地も未だ利用計画がないようだが、このままでは極一部の駅南に住む人たちの利便性のためだけに60億もの税金を使ったことになってしまわないか？本当にこの米子駅南北自由通路事業が米子市の経済の起爆剤になりうるのか？しっかりと見通しが立たないのであれば、わざわざ駅の南北をつないで街を分散することは中心市街地の活性化にもコンパクトシティ化にも逆行することになりはしないか？計画縮小の説明も米子駅を中心としたまちづくりのビジョンも示されないまま「どっちが好みですか？」と問われても答えようがない。</p>   |
|  | <p>案1について「南北の街を繋ぐ架け橋となる都市軸を、長大なフレームによって表します」とありますが、都市軸に対して長大なフレームがどうそれをデザイン的に表しているのか、飛躍していてデザインコンセプトとして脆弱なように感じる。安直なカーテンウォールはこの都市部にもあるようなカーテンウォールのビルのように見え、米子の玄関口としてのファサードとしては凡庸すぎて、ふさわしくないように感じる。せめてカーテンウォールのパターンを考えてほしい。それが大開口カーテンウォールのデザインの基本だと思う。案2について「霊峰大山から日本海へと広がる“自然”を表現」とありますが、水平垂直の様がJR西日本の既存ビルと似すぎており、「既存の建物に合わせてつくって、それでもそれっぽいコンセプトは一応考えたんですよ」といっているようにしか感じることはできず、やはりデザインコンセプトに脆弱性を感じる。分節した壁面と柱のそれぞれの割合も自然を表現したい割には大味でどう表現されているのか、こちらも話が飛躍しているように感じる。それに大庇といいながらJR既存ビルとほぼ同じで、新しく玄関口として造るものにしては考えが甘すぎるように思う。既存に添わせるようにつくるならそうするで、もっとはっきりさせることが必要だと思う。ファサードデザインは比較的操作のしやすいものなのに、どちらの案もおよそデザインのできる人が考えたもののように感じられない。デザインには合理性や利便性が伴っての美しさや格好良さがあって然るべきなのに、そのどちらも感じる事ができないのは案として出してくるには質が悪すぎる。</p> |

# 米子駅南北自由通路等整備事業に係るパブリックコメント（第3回）結果（提出意見の詳細）

## ○ その他のご意見

| 意見の概要  | 整備方針   |
|--|--|
| <p>・ガラス面の強度、採光性、維持管理について</p> <p>2案は1階が開放的にみえるが悪天候の場合、雪や雨が中まで入ってきそうで、足元が危険な感じがする。ガラス部分の面積が広いのは地震に弱いのでは。強化ガラスとは思いますが。ガラス清掃コストもかかるような。</p> <p>1はほぼ全面ガラス張りとなっており、なんらかの衝撃でガラスが割れれば、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近くにおられる多数の方が大怪我される</li> <li>・「防護壁」となる物が殆ど無い形となる為、Aに続く「二次被害」の発生の恐れがある</li> </ul> <p>それに比べて、2はガラス張りの箇所が少ない為、1で記述したような被害を防ぐことはできないものの、最小限に抑えることができる</p> <p>窓にあたる部分がすべて強化プラスチックかガラスにする気はありませんか。</p> <p>あくまで駅なので、天候やコスト、耐震強度など考慮した最善を選んでもらえばよいと思います。案2は植田正治美術館を彷彿とさせる気がします。うまくガラス窓を使えばインスタスポットになるかもしれませんね。案1は空感感があります。街づくりと合わせれば都会感出ますね。</p> <p>案1は、ガラスの清掃に費用がかなりかかるかもしれません。でもインパクト大です。案2は、柱がなく抜けているとのことですが、大雨のときは流れ込んだり、寒い冬ときは風もとおり抜けるし、実質は間に線路があるので、通り抜けられないのであれば、壁の状態でもいいのかなと考えます。デザインをただ見て素人の考えです。</p> <p>あくまで通路なので、安全で快適に通行することができる環境を阻害しないデザインであれば良い。清掃費用、空調費用、除雪費用などの維持管理費を低減することができるデザインであればなお良い。</p> <p>後の維持管理、メンテナンスにも留意したものにすべき。デザイン性が先行しすぎて、後の管理が大変だという話をよく聞くので、建築後のこともよく考えてほしい。</p> <p>「案1」とはしたが、イニシャルコストやランニングコスト（メンテナンス性）が過大にかかる意匠であれば、必ずしも「案1」にこだわる必要はないと考える。意匠と費用対効果のバランスは慎重に判断すべきと考える。</p> | <p>ガラス面については、ガラスとガラスの間に飛散防止のフィルムを挟み込んだ強靱な遮熱合わせガラスを採用することとしており、万が一破損した場合にも、ガラス片の飛散や貫通を抑えるように設計しております。</p> <p>また、自由通路全体につきましても耐震強度や維持管理面を考慮するとともに、だれもが安心して安全に利用できる自由通路となるよう、ユニバーサルデザインを取り入れた設計を行いました。</p> <p><b>【自由通路で採用したユニバーサルデザインの主なもの】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・聴覚に障がいのある方に配慮した火災時の光警報装置</li> <li>・視覚に障がいのある方に配慮した施設音声案内装置</li> <li>・車イスなどの利用に配慮したエレベーターの大型化</li> <li>・ピクトグラムの積極的な活用</li> </ul> |
| <p>山陰特に弓ヶ浜半島と大山を擁したナポリにも似た美しい自然に恵まれた海と山と水と森、そして城や歴史のある中海や宍道湖も含む素晴らしい国際的な観光要素と住みやすい環境に恵まれた場所を、美しい景観を、米子を訪れた日本人だけではなく特にトリアスロンなどで海外からの来訪者にも感じさせて、それでいて旅行者にも利用しやすい快適な場所にしてください。個人的には費用の掛かる大きな建物ではなく、イタリアのミラノ中央駅の様な美しさに重点を置いた駅舎設計が後世にも残ると思います。</p> <p>壁は総ガラスが開放感を味わえる。駅の構造意匠が上から目視できる。広告なし。シンプルに。</p> <p>ガラス面が1階に多い方が初めて駅に行く人が階段等の情報を得やすく迷いにくいと思った。</p> <p>ガラス面（南北）に次のようなデザインを施してはどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・星取県をイメージして、大山の上に『米』を表した星をあしらったもの</li> <li>・かわいい駅をイメージさせるような汽車のあしらったもの</li> </ul> <p>古くなっても味が出るようなデザインを希望</p> <p>せっかくの機会なので他にない斬新なデザインにしてほしい。</p> <p>どうせ新しくするのであれば、何十年後もおしゃれと思われるものが良い。</p> <p>明るいイメージのデザインを希望します。</p>  | <p>いただいたご意見を参考に、「豊かな自然にはぐくまれた文化を象徴する駅」をコンセプトとして、デザインの深度化を図りました。</p>  |

## 米子駅南北自由通路等整備事業に係るパブリックコメント（第3回）結果（提出意見の詳細）

### ○ その他のご意見

| 意見の概要  | 整備方針  |
|--|---|
| <p>若い人の意見をどんどん取り入れてほしい。<br/>きれいでいいと思う</p> <p>長い目で見た時に清潔に保つことができ、長期的に洗練された印象を与えることができる駅であって欲しいと思いました。</p> <p>落ち着きの中にも解放感がありいいと思います。</p> <p>個人的には、もっとレトロ感のあるデザインが良かったですが、コスト、機能面でこのシャープなデザインになったのでしょうか？大山を意識した南側は個性的ですし、色彩も両案とも良いと思います。</p> <p>どちらの案もステキなので大山がみえる側が2案、反対側が1案なんて金銭面でもありえないことを思っていました。</p>   | <p>整備方針</p> <p>決定したデザインについては、テーマである『伝統・文化を受け継ぐ次世代の商都』を表現したものとなっております。</p> <p>今後の整備にあたっては、いただいたご意見を参考に、米子市の玄関口としてふさわしい駅となるよう努めてまいります。</p>                      |
| <p>観光客が転車台などを観て楽しむ空間と、日常で生活通路としても使用する方との利便性とバランスの良い空間になれば良いと思います。</p>  | <p>生活道路としての利便性はもちろん、鉄道施設や景色などを楽しめるように計画しております。</p>  |
| <p>まず北西面に向いているファサードにガラスが多用されているところが、デザインのステレオタイプ化でしょうね。西日が極端に入り込む事による室内環境の悪化。造形的に「どこかで見た」程度の印象しか持ち得ない安易感。デザインとは、理詰めの上で育まれるもの…もっと環境・印象等々の考察をした、本当の設計デザインにしてほしいと思います。</p>  | <p>米子市景観審議会やこの度のパブリックコメントでの意見を参考にデザインを決定いたしました。</p>   |
| <p>北と南を同じ顔にする必要がないのでは？それぞれに個性が全く違うデザインにして欲しい。</p>  | <p>北側と南側のデザインについては、両方が玄関口という考えの基に同じコンセプトで計画しております。</p>  |
| <p>今後の詳細設計で検討されると思うが、以下要望です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北側駅舎の2案は高さが低いので、周辺の建物の高さで整合させてほしい。</li> <li>・地下駐車場出入口（エレベーター含む）は新駅舎とデザインを統一してほしい。（せめて外壁は）</li> <li>・米子市の顔であり、この先数十年は使用する施設であるので、付帯施設も含めて、規模や資材をケチったりせずに、立派なものを作ってほしい。</li> </ul>  | <p>大きな長大のフレームを持つ案1を採用し、インパクトのあるデザインとしております。なお、既存の駅前広場は再整備を検討中であり、駅周辺施設に合わせた整備を検討してまいります。</p>  |
| <p>案1の下の部分を通りやすくするか、案2の上の部分を実案1のようにすれば良いと思った。</p> <p>デザインは、施設の目的機能をいかに適えるかの施設設計を指すのが本来的と考えます。しかし、今回の当初から一連の「デザイン案についての意見募集」の問い掛けは、外装ファサードの意匠＝デザインとしているようで、観点が矮小化していると考えます。外装は時代の旬により評価が変わりやすく普遍性があまりないので、商業施設はリニューアルや増床のたびに更新されて、基本構造や機能が変わらなくても、外装の化粧直しで大きく印象が刷新されイメージアップしている事例は、米子周辺でも各所で見られるものです。「施設機能の設計＝デザイン」の観点を重視されたいと思います。</p>   | <p>駅の場所が分かりやすく、米子に無い斬新でインパクトのあるデザインである案1の方が米子市の玄関口にふさわしいと判断しデザインを決定しました。</p> <p>また、パブリックコメントでの意見を踏まえ、案1をベースとしながらも、南側建屋と同様に一体的な庇があり、通行しやすく開放感のあるデザインとしました。</p> |
| <p>総合的に判断して案2を選んだが、インパクトという点では、やはり案1に劣る部分があると思う。案2は調和がよくとれている分、印象がぼやけてしまう可能性がある。「米子市の象徴」として強く印象付けるためには、もう一工夫あったほうが良いかもしれない。</p>  |   |
| <p>現在予定のデザイン画では、何らのインパクトも受けません。米子に人を客を呼び込み、米子を全国に発信しようという意気込みが感じられません。第一、日本人のおもてなしの心がひとかけらも感じられないデザインですね。米子にこのようなデザインがなく・・・内外から明るさを・・・という部分には、がっかりです。そこには人を引き付ける要素がゼロです。もっと、例えば、日本旅館風の外観にするとか、大山寺の参道の門のデザインを取り入れるとか、米子のおもてなしの心を全面に押し出すようなデザインがいいと思います。南北通路部分についても、白鳥のデザインを取り入れるとか、鬼太郎のデザインとコラボするとか、海と山のデザイン、弓ヶ浜半島、自転車ロード、ヨットハーバー、大山寺周辺の景色等、取り入れてとにかく日本全国、海外、アジア・欧州諸国にアピールできるものにするべきです。それが今後の米子の発展に大いに貢献するものとなると考えます。</p> |   |

# 米子駅南北自由通路等整備事業に係るパブリックコメント（第3回）結果（提出意見の詳細）

## ○ その他のご意見

| 意見の概要   | 整備方針  |
|---|---|
| <p>・新駅舎、新駅ビルについて</p> <p>JR駅ビルもデザインが決まり次第、米子駅全体のイメージ図を提示していただきたい。</p> <p>現行駅ビル改札口の頭上にある「大山のレリーフ」をどこかに移設できませんか？天気が悪くても、穏やかな山容をいつでも見ることができる。半世紀以上利用者を見送ってきた駅のシンボルです。かつて、岡山駅の改札口にあったレリーフは近々移設されるそうですが「大山レリーフ」もこの街の玄関口の象徴として、これからも残してほしいと思うのです。</p> <p>案1の大きな長大のフレームの両サイドに位置する新駅舎と新駅ビルのファサードが、この長大なフレームを活かすデザインにならないと、全体のイメージが大きく変わってくるので、JRには十分な検討を加えた設計としていただきたい。</p>                    | <p>新駅ビルのデザインが決まり次第、米子駅全体のイメージ図をお示しいたします。新駅舎、新駅ビルはJR西日本にて検討されていますが、自由通路のデザインを考慮した周辺施設となるようJR西日本と協議、検討を進めてまいります。</p>  |
| <p>・色合いについて</p> <p>白っぽい方がいい。</p> <p>駅舎の壁の色は、パステルアイボリーなどの、より明るい感じの色にすると、もっと明るい感じになると思う。</p> <p>デザイン案に色についての意見を入れても良かったのではないのでしょうか。</p> <p>米子駅舎や駅ビルは、鉄道の施設である。米子市で公共施設に多く用いられるレンガ調のタイルなどに合わせる必要は感じない。</p> <p>色に関しては、レンガ色よりは彩度を抑えモノトーンに近い方がより良いと思います。市役所周辺の公共施設はレンガ色で統一感を持たせていますが、駅周辺はビッグシップ、文化ホールなど広場の舗装も含めてシルバー（金属系）、透明（ガラス）、白、グレー、黒（アスファルト）が多いことから、彩度を抑えることでデザインの斬新さがより引き立つと思います。</p> | <p>当初、市庁舎や図書館、美術館等に用いているレンガを模した外壁を計画していましたが、米子市景観審議会やこの度のパブリックコメントなどから、レンガ調の必要性について意見をいただき、最終的にレンガの色味のみ採用することにしました。</p>   |
| <p>・事業の必要性について</p> <p>建て替えの必要性がわからない。</p> <p>南北一体化の必要性に立ち返って、市民参加で公開の議論を希望します。</p> <p>ただの通路なら作らない方がまし。</p> <p>駅は都市のランドマークとしての公共性が高く、公費を投じた改築ともなれば、コンベの実施やワークショップなどを通じて、デザイン等に市民の意見を反映させる手法が、近年の全国的な流れであるが、米子駅は、その流れから外れた感があり、残念である。米子駅は交通の要衝としての歴史ある駅であるが、現在のデザイン案にはその「重み」を感じられる風格がない。この点を踏まえ、今回の意見募集でデザインを決定してしまうのではなく、もう少し時間をかけて様々な意見を聞き、決めてみてはどうか。</p>                             | <p>本事業は、交通結節点としての都市交通の円滑化、歩行者等の利便性の向上などが図られるもので、本市の発展、まちづくりのためには必要で重要な事業であると考えております。パブリックコメントは今回で3回目となりますが、引き続き、本事業の必要性や事業内容等をホームページ、広報などを利用し情報提供させていただき、皆様にも本事業へのご理解とご協力をいただけるよう、努めてまいります。</p> |
| <p>・米子駅周辺整備について</p> <p>隣接するだんだん広場等の利活用も含めたデザインになれば良いと思います。</p> <p>米子駅を立派にすることはとても良いことだが、駅周辺の廃れ具合がそれを損ねることになりかねない。本当に米子駅をリニューアルするのであれば、駅周辺の廃れ具合を改善すべきと考える。</p>   | <p>本事業に引続き、駅周辺のにぎわい創出として駅北広場の再整備を検討していく中で、だんだん広場等の利活用についても検討してまいります。</p> <p>駅周辺はすでに土地区画整理事業により整備済みであり、現在、具体的な再開発計画はありませんが、本事業に引続き、駅周辺のにぎわい創出として駅北広場の再整備を検討してまいります。</p>                          |

# 米子駅南北自由通路等整備事業に係るパブリックコメント（第3回）結果（提出意見の詳細）

## ○ その他のご意見

| 意見の概要   | 整備方針  |
|---|---|
| <p>・機能や利便性について</p>  |   |
| <p>日本一長い通路に優しい優先設備として。<br/>                 ・南側階段のエスカレーターとエレベーター各一基の設置。<br/>                 ・南北通路にセンサー式の動く歩道の設置。</p>   | <p>バリアフリーに配慮した計画としており、駅北広場側は幅員1mのエスカレーター（昇降各1基）に加え、エレベーター1基を計画しております。駅南広場側は利用者数の想定から、エレベーターを1基設置いたしますが、エスカレーターは上りの1基のみとしております。なお、自由通路に動く歩道の設置は計画しておりません。</p>  |
| <p>高齢者としては、イス、手すり、床はすべらない材質がいいと思います。長い南北自由通路に設置して頂けると嬉しいですが、出来上がりが楽しみでワクワクします。デザインはどちらも良いと思います。短い階段（二～六段）の一角にスロープ（膝を曲げられない）欲しいです。</p>   |   |
| <p>利用しやすさを重視したデザインとしてほしい。</p>   |   |
| <p>デザインも大事ですが、利便性が一番だと思います。</p>   | <p>歩行者動線やバリアフリーの観点から、エレベーターやエスカレーターの規格、配置を考慮するとともに、案内サインについても十分な検討を行い、誰もが使いやすい自由通路となるよう努めています。</p>  |
| <p>自由通路の整備と併せて、市民の利便性が向上するような整備を望みます。</p>   |   |
| <p>帰省で駅を使います。使いやすい駅にしてほしい。</p>  |   |
| <p>今後の詳細設計で検討されると思うが、以下要望です。</p>  | <p>今後、自由通路から駅北、駅南広場の歩行者動線において必要な箇所へのシェルターの整備を検討いたします。</p>   |
| <p>・南北の駅舎共に、乗降スペースまでの動線に屋根を設置してほしい。</p>   |   |
| <p>利用者の通行導線の覆蓋のシームレス化（シェルターの連続化）<br/>                 駅の本来的基本機能である、交通結節のバリアフリー・シームレス化の観点で、地下道入口、地下駐車場連絡階段・エレベータ、バリアフリー駐車场上屋を自由通路建築物内に取り込む、または駅ビル・自由通路のファサードと連続一体性があるシェルターで連絡されたいと思います。<br/>                 出来れば、自由通路からバスターミナル上屋まで統一感のあるシェルターで連結できればよりよいと思います。現在の提示資料からはそれが読み取れません。</p>   | <p>地下道入口、地下駐車場連絡階段、ハートフル駐車場等については、連続一体性のあるシェルターで連絡する計画です。</p>   |
| <p>北側エスカレーターは室内設置としてください。山陰の気候を考え（東京、大阪とは違います）車イスや自転車の通行、コインロッカー設置スペース等機能面を考慮した上でのデザインであるべきだと思います。</p>  | <p>北側及び南側エスカレーターとも屋内設置としております。また、自転車と歩行者との交差を考慮した動線を検討するなど、機能面を考慮した計画となっております。</p>  |
| <p>自転車を通れるようにしてください。</p>  |   |
| <p>私は積極的に賛成ではありませんが、過去のシンポジウムやパブリックコメントで自転車通行を求める意見も出ており、採用してもよいと考えます。また少ないながら先進事例もあり、これから先自転車利用を都市交通手段として積極的に取り入れを検討するべきと考えます。JR東日本土浦駅では、自転車利用をテーマにした駅ビルを展開している好評事例があると聞きます。駅舎と駅ビルの利用者の相互移動の導線と、自転車利用者の導線が交錯することによる危険が発生しないように、自由通路の松江方面を自転車レーン（自転車乗車不可）として、新設駅ビルとホームの間に自由通路から地平に下る連絡スロープを新駅ビル外壁沿いに設置をすれば、駅利用者、駅ビル利用者、自転車利用者の安全な共存が可能ではないかと思えます。</p> | <p>市民の皆様からの自転車通行（押し引き）への要望が多いことから、自由通路整備後に自転車の押し引き通行の試行を行い、安全性が確認された上で、正式に押し引き通行に限り可能にしたいと考えております。なお、1階、2階への移動はエレベーターの利用となります。エレベーターは自転車が2台乗車できる仕様を計画しています。<br/>                 また、自転車専用レーンについては、区画を分ける計画はありませんが、路面の色分けにより自転車の通行帯を示す計画としています。<br/>                 なお、車いすやシニアカー等の歩行を補助するものは、従前より、通行可能とするよう考えております。</p> |
| <p>小さくてよいので、スタバのようなオシャレなカフェスペースを米子駅にぜひ作って下さい。（テナントで入れるとか）座って時間のつぶせるカフェは欲しいと地元の人からよく聞きます。</p>  |   |
| <p>駅施設内にお店が増えれば、駅の利用客以外の人が増えて賑わいができると思う。中途半端な店舗数だと駅の利用客しか来ず、続かないと思うので十分検討していただきたい。<br/>                 駅の利用客以外にも立ち寄れるように、駐車場をしっかりと整備してほしい。</p>   | <p>テナントについては、自由通路に併せて建設される駅ビルの中で検討されております。駐車場については、新たに駅南広場に整備する計画となっており、駅南側からのアクセスも容易になります。</p>   |

## 米子駅南北自由通路等整備事業に係るパブリックコメント（第3回）結果（提出意見の詳細）

### ○ その他のご意見

| 意見の概要   | 整備方針   |
|---|--|
| <p>米子は山陰鉄道発祥の地で、米子支社があり、駅も大きいので、鉄道を活かしたまちづくりをしたら良いと思う。せっかく自由通路を作るので、鉄道ファンが喜ぶようなものに。外観・内観を鉄道車両風にし、通路内に電車のボックスシートやロングシートを設置し、そこで下を通る自動車を見ながらお茶をしたり、食事をしたり。米子管内の鉄道車両を新幹線や特急通勤電車（山手線や丸ノ内線など）の現役を引退した中古車両（私鉄も含む）にする。自由通路の下を有名な車両が走っていると面白い。これらは、市だけではなく、JR、関係団体等の協力が必要となってくると思うが。</p>  | <p>自由通路は、鉄道を身近に感じていただけるよう中央部には展望・撮影にも利用いただける休憩スペースを設置し、鉄道施設や列車を見下ろせるように計画しております。</p>   |
| <p>大型水槽が有って釣りが出来る（ハリ無し）もしくはつかみ取りなど。小さな水族館、他の市町村には無いものを展示。是非、米子市に観光客が来るように設置をお願いします。なお、道笑町の踏切下の通路のような感じの魚でもいいかも。他の水族館にいない魚とか。（魚のみでめずらしい魚とか？）</p>   | <p>通路の幅員を確保しなければならないため、原則通路内に物件を常設することは考えておりませんが、賑わい創出に資するイベントの際に一時的に設置する場合については、通行に支障の無い範囲で様々な検討をしています。</p>   |
| <p>自由通路に関して、幅員が6mあると聞いていますが、6mの一部を使ってちょっとした催し等が開催されたらおもしろく、又、楽しく人のにぎわいが出来るのではないかと思います。ただ、通路だけに終わらせではもったいないと思います。</p>  |  |
| <p>自由通路内にポスター、広告を設置できるスペースがあれば、宣伝や作品展ができるのではないかと思います。</p>   | <p>自由通路の壁面を利用した広告設置のより効果的な活用について、引き続き検討してまいります。</p>  |
| <p>駅ビルに物販テナントが入居した場合の、駅施設との動線を考慮してほしい。</p>  | <p>駅ビルの2階と、自由通路、駅の改札は直接連絡しており、一体的な空間として利用いただけます。</p>   |
| <p>花壇に米子市のPRと繋がるモニュメントか看板設置があればいいです。ヨネギーズや米子城跡等。</p>  | <p>情報発信については、自由通路1階に観光案内所の設置を計画しております。</p>   |
| <p>当初から言われている南北という呼び方に違和感が離れない。<br/>一般市民が利用する時はもっと混乱するはずである。東は大山で北は日本海だからである。<br/>東の大山から日が登り、西の錦海に日が沈む。そんな米子のダイナミックな自然景観の魅力を打ち出すべき今、駅からは大山が見え、訪問者を堂々たる姿で感動させて欲しい。夕刻に旅立つ人には、夕焼けに照らされた街や錦の海やライトアップされた米子城もインパクトをもって記憶に残して欲しい。<br/>ガラス張り部分は、さほど高さが無いかもしれないが、壁ではどこの駅でも同じ。環境が資源の街を見える駅にしてほしい。<br/>植田正治写真美術館のガラス張りで遊び心ある大山の演出を参考に、SNS発信の大いなるコンテンツにしていきたい。また、ガラス張りの景色を眺めながら、足湯でリラックスできれば、話題に。<br/>図面では、上層階が設定されていないが、駅の上に絶景温泉を作って旅人を癒して、皆が生きる蘇りの地、皆生を、古事記にある赤猪岩神社や因幡の白兔神話など、健康と癒しの地であることを強烈にアピールしたい。<br/>また、今、米子で来訪者を迎えるのに非常に残念な「大山を見ながら食事ができる所がない」「城山のライトアップを見ながら飲める所がない」という課題を、今回の米子駅で解決できないだろうか。<br/>誰でも分かりやすく最も行きやすい場所に、この地の魅力を堪能できる施設つくれば、相乗効果はさらに広がると考えます。<br/>人は、高いところは気になるもの、細やかでもお洒落な展望台を追加して、大山、日本海、錦海、米子城、トーマスの転車台、米子駅のスケール感を表現して、人の集う駅、豊かな地域の発展に繋げて欲しい。</p> | <p>交通の結節点としてだけではなく、地域のランドマークとして、皆様にご利用いただける駅となるよう、駅舎や駅ビルを整備されるJR西日本とともに、引き続き取り組んでまいります。<br/>なお、名称につきまして、山陰本線は、米子駅周辺部分に限りますと、北東から南西に線路が横断しておりますが、米子駅南北自由通路としております。<br/>本事業は、米子駅を挟んだ両地区の一体的な発展を目指したもので、当初は米子駅南北一体化事業と申しておりました。これは、駅前通りだけではなく、商店街なども含めたエリアが、米子駅の概ね北側のエリアであることから、山陰本線の反対側を南側とし、南北一体化事業として取り組んでおりました。<br/>本事業が、この流れをくむ事業であることから、「南北」を使った米子駅南北自由通路としております。<br/>今後、米子駅南北自由通路の名称が、市民の皆様に着し、親しんでいただけるよう、努めてまいります。</p> |

# 米子駅南北自由通路等整備事業に係るパブリックコメント（第3回）結果（提出意見の詳細）

## ○ その他のご意見

| 意見の概要  | 整備方針   |
|--|--|
| <p>・パブリックコメントについて</p>  |  |
| <p>自由通路以外は米子市の施設でないこれまでの説明にもあったが、米子駅周辺施設は、まちの正面玄関。まちの顔となる、米子市民にとって、とても大切な場所だと思う。平成29年の米子市公共事業評価委員会議事録を読むと、市民の意見を聞く場をできるだけ早めにつくっていくという条件付きでまとまっているが、このパブリックコメントで市民の意見を聞いたことにして、まちの顔が決定されてしまうのか心配。</p> | <p>デザインについては、本市の考えに対し米子市議会や米子市景観審議会、この度のパブリックコメントで駅北広場の再整備などの意見を伺った上で、デザインの決定に至りました。</p>   |
| <p>大きな事業なので一つ一つなぜそうなったのか、理由がないと米子市民や訪れる人にとって、どこが良いのか答えられないし、愛着を持つことも難しいように感じる。</p>   | <p>住民の皆様へ情報を提供する際は、わかりやすい情報の提供を心掛け、事業に対するご理解をいただけるよう努めます。</p>  |
| <p>まちの顔である駅舎のデザインを決定するパブリックコメントを開催するのに、改めて米子市駅周辺環境の役割りや、中心市街地との関係性、都市計画の考え方や目標を改めて市民に解りやすいよう、簡潔に説明していただける資料も提示して欲しかった。</p>   |  |
| <p>駅舎が変わることや、自由化通路をつくること、南側に新たに駐車場やバスターミナルを整備することによって、現状の課題がどのように改善されるのかという資料も欲しかったと思う。自由化通路を整備することがゴールなのではなく、それをどのように活かし、住みよい街にしていくかの方向性を強く示して欲しい。</p>  |  |
| <p>米子駅周辺の建物(新しくなるJRの駅ビル、残存する駅ビル、新築されるJR新米子支社ビル)について、どのように違和感なくデザインを統合していくかの指針を示していただいた方が良かったように感じる。</p>  |  |
| <p>JRが整備する新駅ビルは、米子市が整備する新米子駅と一体の建物になるように見えるが、どのようにデザインを調和させるのか、具体的な指針や考え方、方向性を提示して欲しい。</p>   | <p>新駅ビルや新米子駅を整備するJRグループと、自由通路を整備する米子市とで綿密な協議を行いデザインの調和を図ります。</p>   |
| <p>2つの案にボリュームの違いを感じるので、基本的に平面計画もつけてのペースにしてほしい。建物の使い方によって表出してくるものもあるとおもうので、そのくらの資料は付けてほしい。また、色はデザインにおける重要な要素だと思うので、安直に色付けをしたイメージパースを作らずに、そこにも理由をあたえてほしい。再度デザインの検討を願います。</p>                           | <p>当初、市庁舎や図書館、美術館等に用いているレンガを模した外壁を計画していましたが、米子市景観審議会やこの度のパブリックコメントなどからあえて公共施設と同じレンガ調の外壁にする必要はないのではないかと意見をいただき、レンガの色味のみ採用することにしました。</p> |
| <p>・ロケーションについて</p>   |  |
| <p>米子市を見渡せる展望スペースがあればいいと思います。</p>  | <p>自由通路の中央部に展望・撮影にも利用いただける休憩スペースを設置し、鉄道施設や列車を見下ろせるように計画しております。</p>   |
| <p>鉄道ファンが写真を撮りやすいような窓が、通路にレイアウトされていると良いと思います。</p>  | <p>また、自由通路の北側、南側、通路部分には窓を設けて周辺風景を眺望できるように計画とすることで、自然採光による昼間の通路の明かりを確保するよう検討しております。</p>   |
| <p>案1と案2共通ですが、自由通路部分も同じような仕上がりでカッコ良く決めて開口部もたくさん設けて、山陰で一番大きい米子駅だからこそ見られる列車たちの姿を見やすくしていただきたいです。</p>  |  |
| <p>大山が駅よりみえるので、大山が窓から十分にみえる空間を作ってほしいです。</p>  |  |
| <p>自由通路は、鉄道マニア受けするように、列車を見ながら通行できるような窓の位置を低く設定したり、写真撮影ができるスペースを設けてもよいと思います。（観光客も増えると思います）</p>  |  |
| <p>南側の窓からバーンと大山が見えたらうれしい。</p>  |  |

# 米子駅南北自由通路等整備事業に係るパブリックコメント（第3回）結果（提出意見の詳細）

## ○ その他のご意見

| 意見の概要   | 整備方針  |
|---|---|
| <p>・完成時期について</p> <p>広くしてほしい。いつ新しくなりますか？<br/>早期の完成を望む。</p>   | <p>本事業の完了は令和4年度末を予定しております。</p>  |
| <p>・デザイン決定までのプロセスについて</p> <p>米子駅南北自由通路等整備事業は、平成29年の米子市公共事業評価委員会議事録において、付帯意見ありの条件付き実施でまとまっているが、より良い設計になるために、設計を競わせるようなコンペやプロポーザル方式を取り入れて欲しいという申し入れが出来ないかという意見の記載がある。JRの方に米子市からそのような申し入れや相談はされたのか。</p> <p>米子駅南北自由通路等整備事業は、平成29年の米子市公共事業評価委員会議事録において、付帯意見ありの条件付き実施でまとまっているが、コンペやプロポーザルほど時間や費用の掛からないデザイン監修をどなたかにお願いし、進めていく方式もあるのではないかという意見の記載もある。JRの方に米子市からそのような申し入れや相談はされたのか。（デザイン監修者を専任した駅舎の事例として、広島県の尾道駅、岐阜県の高山駅、宮崎県の延岡駅、茨城県の日立駅など。）</p> <p>市民にとって良い米子駅周辺の環境を整えるにあたり、駅再整備などの専門家等を置いていただくなどの方策がないと、JRと行政が話し合うだけで、市民の声は取り残されてしまうと感じる。実際に、この第3回目のパブリックコメントにおいても、市民に解りやすい情報提供も説明も不足しているため、これまでの経緯を知らず、建築や都市計画に詳しくない市民は、リアクションが取り難いと言っている。</p> <p>デザインは誰が行ったのですか。もっと具体的にしなければ意見が出せません。</p> <p>第2回パブリックコメントまでの歩道橋にしか見えないパースよりは良くなっているとは感じるが、そもそもこの2つの案は、誰が考えてつくったものなのかの説明がない。</p> <p>設計プロセスの話がなぜ表に出てこないのか？</p> <p>今後1つの案に絞った上で、詳細を決定していきますと説明があるが、どのような人たちが関わって、どのようなプロセスを経て、デザインが決定されるのかも説明がない。</p> | <p>米子市とJR西日本とで協議を行った結果、コンペやプロポーザルについては実施しないことといたしました。</p> <p>米子駅周辺のまちづくりについては、2018（平成30）年度に、人が集い、にぎわいのある米子駅周辺とするため、有識者や地元経済界等による「米子駅周辺活性化専門家委員会」を設置し、専門的な見地からのさまざまな意見、提案をいただいております。</p> <p>今後、自由通路整備と並行して行っている駅北広場の再整備に係る基本計画策定にあたっては、市民の皆様にとって解りやすい情報提供、説明に務めます。</p> <p>自由通路詳細設計において、米子市のイメージするデザインコンセプトを元に作成したデザイン2案について、米子市景観審議会やこの度のパブリックコメントでの意見を参考にデザインを決定しました。</p> |
| <p>・その他</p> <p>いずれにしても賛否は出てくるので調整が大変かと思えます。</p> <p>駅に来たくなる仕掛けは何かあるのか？</p> <p>市民からデザイン案に対する意見を募るにあたり、結果を米子市のHPに公開するのは当然であると思うが、市民からの意見を記載するにあたり、似たような意見を安直にまとめて回答しない方が良いと思う。また、不適切な意見で無い限り、市民の意見はそのまま掲載するべきであり、言葉尻を変えるなどの行為は行わない方が良い。市民からの意見に凶案などの記載やアイデアなどがあるのであれば、それも出来る限り掲載して回答を行うべきである。</p> <p>新しい駅、楽しみです。</p>   | <p>本事業の必要性や事業内容等をより判りやすく具体的に情報提供させていただき、皆様に本事業へのご理解をいただけるよう、努めてまいります。</p> <p>自由通路や駅南広場の整備により、新たな人の流れをつくるとともに、JR西日本が検討されている新駅ビルの整備も併せ、駅周辺の賑わいの創出に努めてまいります。</p> <p>類似する意見につきましては、ある程度まとめて回答させていただきましたが、ご意見は可能な限り記載しました。</p>   |